

令和2年度事業報告書		事業所名	本 部	作成者	森本祐子	作成日	R3.3.31
目 標	本年テーマ	(計画) 情報と知識の共有を図り団結力を高める					
		(評価) 個々の共有意識は高まってきたが、知識の共有、団結力は今後の課題でもあり更なる強化に努めていきたい。					
基本処遇及び運営	■ 令和2年度処遇及び運営方針に対しての評価						
	(計画)①「働き方改革」等法的改善をスムーズに行い、全職員に平等かつ公平な処遇を行えるよう提案をする。						
	②会計監査法人化に伴い、より透明性を追求し正確な会計処理を行う。						
	③労務管理をスムーズに行うため、電子処理化を進め効率を図る。						
	④HPの見直しを行い情報発信し、法人のブランド力アップを図り人材確保に繋げる。						
	⑤情報と知識を共有するために週1回の打合せを行い、統一性及び団結力を構築する。						
	(評価)①法的改善はスムーズにできている。また、常に平等かつ公平かを考え処遇改善に取り組んだ。今後も引き続き取り組んでいきたい。						
	②常に会計監査人に相談し、透明性かつ正確な処理に努めた。また、法人内の共通処理ができるよう統一を図ることができた。引き続き努めたい。						
	③電子処理化はできるものから順番に進めて効率を図った。今後も引き続き進めて行きたい。						
	④HPの新規作成は委員会を通し完了できたが、法人のブランド力、人材確保は今後の課題としたい。						
	⑤週1回の曜日設定を行っておらず、できるときに行っていたので今後は週1回、必ず行い団結力の構築に努めたい。						
研修・セミナー	■ 職員研修計画と実績						
		研修 名称	参加実績	研修 名称	参加実績		
		電子ソフト(応研)Web	中谷勇作、森本祐子				
		社会保険制度	岡茉佑				
		年末調整Web	中谷勇作、浪越万里子、森本				
		労務管理講座Web	中谷勇作、浪越万里子、森本				
	(効果) 今年度はコロナ禍の為、Web研修の参加が多かったがWebでの利点も多く今後もWeb活用できるものはしていきたい。セミナーを受け、労務管理では即対応が必要なもの、今後検討が必要なもの等に分けるなどして話合いの場にもっていき対応することができた。その他の研修も実践に活かせます。						
会議・委員会・内部研修	■ 会議・委員会計画実績・効果						
		会議委員会名	実績・効果	会議委員会名	実績・効果		
		安全衛生委員会	中谷勇作				
		地域支援委員会	森本祐子				
		就活委員会	岡茉佑・浪越万里子				

防 災 ・ 災 害	■災害訓練計画・実績					
		訓練予定月	実施月	訓 練 目 的	訓練評価	
		9月	9月	火災訓練	夜間火災想定でおこなわれました。本部職員は参加メンバーではありませんでしたが流れを確認しました。	
		3月	3月	火災訓練	日中地震想定でおこなわれました。 評議員会と同じ日程になり参加できませんでした。	
行 事 ・ イ ベ ン ト	■月別行事・内部研修報告					
	月 度					
	4 月	研修(働き方改革)10/21				
		新卒者入社式				
	5 月					
		理事会(定例)、夏季賞与人事考課				
	6 月					
		評議員会(定例)、夏季賞与支給、書類整理				
	7 月	研修(電子システム)7/8				
		1/4決算				
	8 月	研修(HPの活用について)				
		職員健康診断、新卒採用試験(大学)				
	9 月					
		新卒採用試験(高校)				
	10月	研修(メンタルヘルス、ハラスメント)9/7				
		2/4決算				
	11月					
		冬季賞与人事考課				
	12月					
		理事会(定例)、冬季賞与				
	1 月	研修(就業規則、働き方改革)3/31				
		3/4決算				
	2 月					
		職員健康診断、新卒採用試験(大学)、翌年度予算編成				
	3 月					
		理事会(定例)、評議員会(定例)、決算				
	(総評)内部研修は多少のズレはありますが、予定していた研修は行えました。 コロナウイルスの関係で予定変更もありましたが、ほぼ予定通り進められました。採用関係では、非常に苦戦しており今後の取組内容をよく検討し一人でも多く、よい人材の採用に繋げていきたい。					